

答弁書第二〇号

内閣参質一八九第二〇号

平成二十七年二月十三日

内閣総理大臣 安倍 晋三

参議院議長 山崎 正昭 殿

参議院議員中西健治君提出二〇二〇年度の財政健全化目標に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員中西健治君提出二〇二〇年度の財政健全化目標に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

「中長期の経済財政に関する試算」（平成二十六年七月二十五日経済財政諮問会議提出）における各年度の税収の試算においては、税収弾性値（税収の伸び率を名目経済成長率で除したものをいう。）は用いず、経済・財政・社会保障を一体的にモデル化した内閣府の計量モデルに基づき試算している。

四及び五について

経済再生と財政健全化の両立を実現すべく、国と地方を合わせた基礎的財政収支を二千二十年度（平成三十二年度）までに黒字化するという目標の達成に向けた具体的な計画を平成二十七年の夏までに策定することとしており、その内容については、今後、検討を進めていくこととしている。

